

## ★思考と言語研究会 (TL)

専門委員長 佐野 洋 副委員長 近藤公久・竹内和広

幹事 森下美和・坪田 康 幹事補佐 神長伸幸・高田明典・石川彰夫

◎本研究会は参加費が必要になります。

ESS の技報電子化研究会に関する御案内ページ

<https://www.ieice.org/ess/ESS/gihou-trial-ess2018.html>

日時 12月9日(日) 10:25~16:00

会場 愛媛大学城北キャンパス校友会館 2F サロン (松山市文京町3. <https://www.ehime-u.ac.jp/overview/access/johoku/> 富田英司)

議題 テーマ(1): 言語の教育・言語と教育, テーマ(2): 学習環境の設計と評価

1. 異文化間交流と言語学習支援について 鈴木雅実 (KDDI 総合研究所)

2. BLE ビーコンを利用した OpenCampus ナビアプリの実装検証

○傅 翔・西條 拡・羽多野裕之・伊藤 篤 (宇都宮大)

午後

3. [招待講演] なぜ実践と研究は統合されるのか—人間学としての実践研究— 細川英雄 (言語文化教育研)

4. MSC 法を用いて SUIJI サービスラーニング・プログラムを通じた学生の学びを捉える

○富田英司・小林 修・島上宗子・笠松浩樹・竹下浩子・山中 亮 (愛媛大)

5. 中国語助動詞「要」と「会」から見る日中両言語の時間経過認識 ○石田智裕・張 婷 (東京外大)

6. 日本語の「ハヤク」に対応する中国語表現から見た出来事の捉え方の違いについて 王 棟 (東京外大)

◆早稲田大学情報教育研究所共催

☆TL 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

2019年3月18日(月) 早大 [1月18日(金)] テーマ: テーマ(1): 言語と学習・言語の学習, テーマ(2): 意味の創発・場の共創・創発とイノベーション, テーマ(3): 通訳・翻訳・言語相対性仮説とホスピタリティーコミュニケーション

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<https://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>